

津島やすらぎの里再整備検討懇談会 会議録概要

日 時 令和3年7月7日（水）午後3時30分～午後4時40分

場 所 岩松公民館 2階 成人・青年室

出席者 委員：8名（欠席者2名）

市長、産業経済部長、津島支所長、事務局：7名

1. 開会

司会	<p>本日は、お忙しいところお集まりをいただき、ありがとうございます。</p> <p>定刻となりましたので、ただ今から「道の駅津島やすらぎの里再整備検討懇談会」を開会いたします。</p> <p>まずはじめに、市長の岡原があいさつ申し上げます。</p>
----	---

2. 市長あいさつ

市長	<p>本日は、道の駅津島やすらぎの里再整備検討懇談会にご出席いただきまして、ありがとうございます。</p> <p>熱田温泉を利用した温浴施設を核とした「津島やすらぎの里」は平成14年にオープンし、地元津島町のみならず多くの方々に愛され、南予では最も来客の多い温浴施設として親しまれてまいりました。</p> <p>また、平成30年の7月豪雨災害時には、被災者や、吉田町と三間町の断水地域の方々、全国からの災害ボランティアの方々に無料で入浴していただくとともに、災害応援の自衛隊の拠点機能を果たすなど、多くの方々をお支えすることができた施設であり、私自身も大変思い入れのある施設でございます。</p> <p>ご承知のとおり、当該施設は供用開始後19年が経過し、地盤沈下及び老朽化等により施設の不具合に対する抜本的解決が困難である点に加え、新型コロナウイルスの影響による利用者減少により令和2年10月末をもって温浴施設を長期休止したところでございます。</p> <p>長期休止後から再開を望む声が多く、改めてこの施設の必要性を認識いたしまして、再整備基本計画の策定作業を進めているところでございます。</p> <p>本日は、委員の皆さまに個別ヒアリングでいただいたご意見や、実際に温浴施設等を運営している民間企業の方々の意見等も踏まえた計画策定案についてご説明いたしますので、忌憚のないご意見をいただければと思います。</p> <p>本日はどうぞよろしく願いいたします。</p>
----	--

3. 道の駅津島やすらぎの里再整備基本計画（案）について

(1) 基本計画策定及び再整備検討懇談会について	
司会	<p>それでは、早速、次第の「3. 道の駅津島やすらぎの里再整備基本計画（案）について」のうち、「(1) 基本計画策定及び再整備検討懇談会について」、事務局より説明いたします。</p>

事務局	<p>※ 資料1に基づき説明。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 検討懇談会の目的は、市民委員の皆さまに検討案についてご意見をお伺いすることと、情報を共有させていただくことである。 ・ 懇談会の議事内容については、市ホームページで公開することとする。発言者名は非公開とする。
司会	<p>今ほどの説明に対しまして、ご意見、ご質問はございませんでしょうか。</p> <p>※意見なし。</p>

(2) 現在までの基本計画検討状況について	
司会	<p>それでは続きまして、「(2) 現在までの基本計画検討状況について」、事務局より説明いたします。</p>
事務局	<p>それでは、現在までの基本計画の検討状況につきまして説明いたしますが、説明内容につきましては、すでに決定されたものではなく、あくまでも現段階での検討途中のものでございますので、この点、ご理解いただければと思います。</p> <p>※ 「諸条件等の整理」について、資料2に基づき説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「商圈調査」、「WEBアンケート」、「民間企業へのヒアリング」によって得た分析結果について説明。 ・ 「商圈調査」の結果としては、主なターゲットは車で30分圏内の住民とし、この商圈で収支が取れる計画とする。 ・ 圏域外からの誘客については、この施設に来ることを目的として来ていただける「目的化施設」を目指すことで、プラスアルファの収益を得たいと考えている。 ・ 愛媛県内住民に対する「WEBアンケート」については、圏域外からの誘客促進につながる機能を検討するために実施した。 ・ 「民間企業へのヒアリング」については、運営側の意見を導入機能等に反映させるために実施した。 <p>※ 「施設整備コンセプト」について、資料3に基づき説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新たな道の駅の整備コンセプトを、「あつまれ やすらぎの津島」、また津島の郷土料理であります「六宝」になぞらえ「新」津島六宝として整理。 <p>※ 「導入機能」について、資料4に基づき説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各種調査分析等から導入機能を検討。温浴施設、特産品販売所、レストラン、イベントスペース、トイレ等道の駅機能を整備検討 ・ 現在設置しているドッグランは運営者の自主事業とし、災害時でも施設

が機能できるような防災機能は整備を検討している。

- ・ プールについては、日常的な利用が少なく需要が低いことや、既に市内に2つプールがあること、需要予測において需要規模が少なく収入が見込めないことなどから廃止を検討したいと考えている。
- ・ 研修棟については、岩松公民館などの類似施設があることも考慮し、多機能で複数の部屋を有するものは必要ないのではないかと考えている。

※ 「施設計画、ゾーニング」について、資料5-1及び5-2に基づき説明。次の5つが基本的な考え方

- ・ 温浴施設は、劣化状況調査により再利用困難と考えている。
- ・ 利用者の利便性を向上させる動線を確保。
- ・ 温浴施設と直売所は隣接させ、収益性を高める。
- ・ 高田インターチェンジを降りて目につきやすいように、敷地の上段に再整備する。
- ・ 既存の駐車台数、275台以上を確保する。

以上を踏まえた上で、A案、B案、C案の3つの案について説明。

- ・ A案については、現在の施設を全て解体し、全てを新設とするもの。
- ・ B案については、現在の研修棟を直売所として再利用するもの。
- ・ C案については、B案の研修棟に加えて、管理棟も再利用するもの。
- ・ いずれも比較検討するためのたたき台として示しているものなので、必ずしもここに記載する配置となるものではない旨を説明。

※ 続いて、資料5-3に基づき説明。

- ・ 3つの案それぞれの概算の整備事業費について説明。あくまでも概算で、今後の検討のためのたたき台であるため、今後の検討によっては費用の増減があることを説明。
- ・ 工事費、設計・工事管理費を合計した事業費の総合計は、A案が19億6千2百万円、B案が18億5千6百万円、C案が18億2千万円。
- ・ 整備事業に要する財源は過疎債の借入れを予定しており、借入れの償還に対し、70%の交付税措置があるため、市の実質的な負担額は30%である。

以上で、現在の基本計画案に関する説明を終わりますが、説明内容につきましては、すでに決定されたものではなく、あくまでも現段階での検討途中のものでございますので、この点、ご理解いただきますようお願いいたします。

(3) 基本計画(案)に関する意見交換

司会

説明が終わりました。
それでは、「(3) 基本計画(案)に関する意見交換」に移ります。
今ほどの説明に関しまして、ご意見をいただければと思います。

委員

B案の温浴施設が1階と2階になっているかと思うんですが、もう少し説明をお願いします。

事務局

B案の温浴施設については、配置上温浴施設の面積が少し小さいということで2階にする必要があるということになります。たたき台のゾーニング図ですので、2階が厳しいということであれば、平屋で建てることも検討できるかと思っています。

委員

2階建てになった場合、例えば女性男性のように別れたりしますか。

事務局

そのあたりの温浴施設の中の細かい配置については、まだこれからになります。

委員

排水施設は全部やり替えるのでしょうか。風呂の水は1回池に流すのですか。今はどうやって流していますか。

事務局

現状は機械室の排水槽からポンプアップし、隣の池に向かって排水しています。排水計画についてはまだ現段階では検討はしておりません。ただいずれにせよ排水はしなければなりませんので、適切な方法で排水したいと考えています。

委員

毎日歩いている人から、ちょっと臭いがするという意見がありました。匂いの関係も調べてもらったらと思います。

事務局

基本的に今の浄化槽はかなり劣化しているので、いずれの案にしてもやり替えるような考えでございます。

委員

温泉の排水をしてはいけないというわけではないので、今の臭いの原因は調査しておいてほしいと思います。

事務局

こういった状況か津島支所とも相談し、確認します。

委員

温浴施設的内容的にはこれまでと同じものをなるべく確保してほしいと思います。プールは健康増進機能としてつくって、インストラクターがついて指導しながら健康管理し、終わったら温泉に入っただけのセットで利用する会員が100人くらいいました。廃止にするといいますが、なにを理由に採算がとれないというのが疑問です。

	<p>次に、運営は指定管理者でやるつもりなのでしょうか、直営でやるつもりなのでしょうか。津島町のときにはあくまでも町民に対する福祉施設ということで、赤字になっても市民の憩いの場として運営できるように直営で管理していた。宇和島市としても県内に誇れる非常に泉質が良い温泉なのですから、指定管理が市としても楽なのかもしれませんが、もう一度直営についても再考するべきじゃないかと思っています。</p>
事務局	<p>まず指定管理についてですが、当時から国の制度が大きく変わりまして、直営で管理していた施設を民間のノウハウを活用して効率的かつ効果的にしましょうということで地方自治法が大きく改正されて指定管理者制度が導入をされました。宇和島市の公の施設におきましても、多くの施設が指定管理者制度で管理運営しており、市が直営で管理するのではなく、指定管理者制度による管理ということを念頭に置いておりますので、ご理解していただきたいと思います。</p>
委員	<p>民間に管理させると市民サービスが落ちていろんな苦情もあった。それに対して市も把握できていないのではないのでしょうか。改善の手を全く打っていないのは指定管理の悪さだと思います。</p>
事務局	<p>言われるように市もきちんと対応できていなかった部分もあろうかと思っていますし、指定管理者側も十分に対応できてなかった部分もあろうかと思っています。安定した施設であれば適切に運営できるような、もっと賑わいを創出できるような企業が手を挙げていただけるものと思っていますし、これまでの経験を踏まえて市も適切な指示等をして参りたいと思います。</p>
委員	<p>なぜプールは不採算施設というのでしょうか。</p>
事務局	<p>採算性を第一の理由として挙げているわけではございません。市全体的な需要を考えております。参考までに過去3ヵ年の利用実態を報告させていただきますと、平成29年度はプール利用者が約15,000人おられました。平成30年度は約16,000人、平成31年度は約9,000人です。</p> <p>他の施設では、吉田ふれあい運動公園は平成29年度は約58,000人、平成30年度は災害がありましたが約37,000人、平成31年度は約36,000人です。</p> <p>新しくできたスポーツ交流センターは、平成30年度が約25,000人、平成31年度が約37,000人と順調に増えている状況でございます。</p>
委員	<p>健康増進用のプールであると、吉田のプールとはちょっと目的が違うのではないかと思います。単純に利用者だけの比較ではない気がしています。</p>
事務局	<p>温水プールは基本的にこの圏域の人口規模で運営するには明らかに不採算で仕</p>

	<p>方がないと認識しています。新しいスポーツ交流センターも吉田ふれあい運動公園も指定管理料を払って運営していただいているので、採算がとれるというような話ではないというのは理解しております。ただ、宇和島市の規模の自治体で温水プールを3つも持つほど財政的にも余裕がないので、この施設では温泉を核とした道の駅とし、特産品直売所を広げた方が地域の活性化、交流人口の増加につながるのではないかと考えています。</p>
<p>市長</p>	<p>津島やすらぎの里の評価が高いところは温泉の泉質が非常に良いということです。今回残念ながら地盤沈下など色々な問題で苦渋の決断でしたが休止せざるを得ませんでした。一方で、こうやって再整備しようとしています。また、津島は食べ物も含めていろんなものがまだまだあるのでそこは伸ばしていこうと思っています。津島の方の思いからフルスペックで、という考え方もわかりますが、一方では、研ぎ澄ましてそこに集中して投資をしていくという考え方もあります。いただいた意見も受け止めてどこで総合的に判断していくのか、そういった考えで今日は持ち帰りたいと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>プールを利用している人の声として残してほしいという意見はあるが、利用していない市民からするとそんなに大変なのであれば必要ない、ということもあると思います。</p>
<p>委員</p>	<p>研修棟が廃止予定となっています。建設当時の津島町との約束で高田地区の集会所として会議室を優先的に使用できるようになっていました。広さはいらないので、なるべく1部屋使えるようにしてもらいたいと思います。</p>
<p>事務局</p>	<p>その話は伺っております。今回の再整備では、当時から期間も経過したうえでの大規模な改修でございます。約束を反故にするつもりはないのですが、公民館にも使用できる会議室がございます。道の駅のような商業施設の中に会議室を整備すべきかどうか、運営者が使用する会議室を市民も利用できるかどうか自治会の方ともお話をさせていただきながらより良い方向で調整をしていきたいと考えています。</p>
<p>委員</p>	<p>ABCの案が出ているのですが、図面は決定ということではないのでしょうか。温泉を利用している者の意見として、B案のように2階に休憩するスペースを持っていくのは利用者に優しくないと思います。今まで行ったことのある温泉は動線的に全部つながっているんです。そうしないとやっぱり休めない。だからまだ案を検討されているようでしたら休憩スペースは1階にしたほうがいいかなと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>予算的なことや人口減少でプールの整備が難しいのであれば、お風呂の中で歩行するようなものもあります。そのような運動ができるものがあれば納得がいくかなという感じがします。</p>

事務局	<p>歩行浴については源泉の量との兼ね合いもありますので、今後検討させていただきたいと思います。1,500m 掘って、500～450m ぐらいから温泉を汲み上げているんですが、現実、お湯は当初掘った時よりも減っているという話があり、それに伴いガスの気泡が大きくなりポンプの故障につながったと推察されております。また業者の話からもこの地域は水の少ない地域ですので湯量も減っているんじゃないかというような話がございました。</p>
委員	<p>今ポンプの話が出たのですが、今は外国製のポンプを使用しているはずですが。外国製は高いし修理にも時間がかかります。日本のメーカーとタイアップして汲み上げられるようにできるよう開発してもらうのが1番いいかなと思っているのですが、いかがでしょうか。</p>
事務局	<p>そこは日本製といわず、安くて管理ができるポンプが望ましいと思います。深井戸から引き上げるということですので、今までどおりの温泉ポンプを使っているというのが実態です。再度業者に言って調査を入れた上で、日本製にこだわらずに優れた機種がないか検討します。</p>
委員	<p>市長の考え方はどうでしょうか。</p>
市長	<p>メーカーに囚われずにやりますけれど、それこそ費用との戦いになります。数千万円で新しくポンプを作ってもらうのと、数百万のポンプでも十分使えるということであればそちらを選ばざるを得ない。そこは慎重に検討していきますのでよろしくをお願いします。</p>
委員	<p>出荷者の人は特産品売場で生計を立てている人もたくさんいらっしゃいます。なんとか営業しながら改築ができるように考えてほしい。他に行き場のない方がたくさんいらっしゃるので、3ヵ月や半年休むと生計が立たなくなりますので、そのあたりは考慮してほしいと思います。</p>
委員	<p>先日特産市の出荷者30数名の方が集まって再整備の話がありますとお話したんですけれども、やはり同じことを皆さん心配されていました。店を休んだら売るところがなという方も結構おられます。できたら工事中も運営はしてほしいという意見がございました。</p>
事務局	<p>事前にそのようなご意見も頂戴していたところでもございまして、我々もできるだけそこに配慮しないといけないと考えております。実際に取り壊しや工事するとなったときに特産品売場を残しながら建設できるかどうかとなると難しい部分もありますので、他の場所での実施なども含めて地域の方とも相談しながら考えていく</p>

委員	<p>必要があらうかと思っております</p> <p>建物の取扱いですが、使える建物は壊さずに有効に活用していけるようにも考えていただけたらと思います。</p>
委員	<p>高田地区はすごく防災訓練も真剣にやられているし、岩松小学校においても PTA の方も防災についてすごく熱心です。この施設でも防災機能や設備を整えたものをしっかりつくっていただきたいなと思います。</p>
事務局	<p>今のところ最低限必須かなと考えているのは、一定の貯水槽やマンホールトイレ、ちょっとした備蓄物などです。あまりやりすぎるとお金がどんどん跳ね上がるので、またバイパスのすぐ近くですので物流や集配の拠点として機能することができればと思っているので、そういった最低限のものは整備できればと思っております。</p>
司会	<p>時間の都合もごさいますので、このあたりで意見交換を終了させていただきます。</p> <p>今ほどいただきましたご意見につきましては、今後の計画案の参考とさせていただきます。ありがとうございました。</p>

(4) 今後の計画策定スケジュールについて	
司会	<p>それでは、続きまして、「(4) 今後の計画策定スケジュールについて」、事務局より説明いたします。</p>
事務局	<p>※ 「検討状況及び今後のスケジュール」について、資料 6 に基づき説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 庁内で組織しているワーキンググループ会議、検討委員会をそれぞれ 2 回ずつ実施し、様々な検討を行っている。 ・ 本日は、第 1 回目の検討懇談会ということでご意見をいただいたところである。 ・ 今後も本日の意見も参考にしながらワーキンググループ会議、検討委員会において検討を行い、基本計画（案）をとりまとめた。 ・ この案がまとまれば、再度、検討懇談会の皆様にお示しし、ご意見をいただきたいと考えている。 <p>以上で、説明を終わります。よろしくお願いたします。</p>

4. その他

司会	それでは、次第の「4. その他」ですが、この際、ご意見、ご質問などはございませんでしょうか。
委員	ドッグランは継続してやっているのですか。
事務局	今の指定管理者の自主事業という形で取り組まれておりましたが、温泉を休止してからは市が引き継ぐ形で続いております。
委員	ドッグランの外で排泄することがあるようで、臭いがあります。孫を連れて広場に遊びに行くのに困ってしまいます。
委員	私もよく行くんですけど、マナーがあって持って帰るんですけど、草が伸びていたら排泄物が見えなくてわからなくて残ってしまっているようです。草刈りなど管理をしっかりしておけば良いと思います。

5. 閉会

司会	それでは、以上をもちまして、「道の駅津島やすらぎの里再整備検討懇談会」を閉会いたします。 本日は、誠にありがとうございました。
----	--